

令和元年度(2019年)派遣 前回団員の体験談・メッセージ

前回の派遣に参加したジュニア交流団員に、派遣から5年が経った現在、
あらためてラボック市へ派遣された時のことやその後の影響、皆さんに伝えたいことなどを聞きました。

ジュニア交流団として派遣されるまでに家族で海外旅行に行ったことはありましたが、同年代の仲間と一週間、
外国の文化に触れる経験はとても貴重な経験だったと思っています。

その時に拙いながらも英語を使おうと頑張った経験が、その後の英語の授業や英検の取得などを頑張ろうと
思うモチベーションになりました。

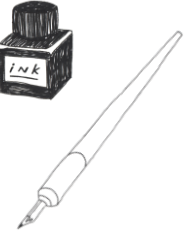
僕は春には大学の理工学部に進学しますので、英語は必須です。これからも英語の勉強の努力を続けようと
と思っています。

申し込みを考えている方にはぜひともチャレンジしてみてほしいと思います。

(派遣当時 中学2年生)

令和元年度(2019年)派遣 前回団員の体験談・メッセージ

前回の派遣に参加したジュニア交流団員に、派遣から5年が経った現在、
あらためてラボック市へ派遣された時のことやその後の影響、皆さんに伝えたいことなどを聞きました。



私は、この体験を通してより国際社会に目を向けるようになり、留学についての意識が強まりました。現地での様々な体験と、温かい人たちとの交流で、自分の視野と世界が広がったと本当に思います。自分の進路にも強く影響を与えており、グローバル人材の育成に力を入れている都立高校に進学し、今は奨学生としてイギリスでの5年間の留学を始めました。この大きな決断ができたのは、ラボック市での交流の素晴らしい思い出などの影響です。
ラボックでの1週間は本当に貴重な経験で、私のなかで忘れられない期間です。この体験をより多くの人にしてもらえたら嬉しいです。

(派遣当時 中学1年生)

令和元年度(2019年)派遣 前回団員の体験談・メッセージ

前回の派遣に参加したジュニア交流団員に、派遣から5年経った現在、
あらためてラブック市へ派遣された時のことやその後の影響、皆さんに伝えたいことなどを聞きました。

・改めて派遣当時を振り返ってみた感想や交流団に参加してみて感じたこと

→ラブック市での経験は本当に新鮮で興味深かったです。衝撃が強すぎたのか、もうすぐ5年経つ今でも日常でふと思い出します。事前の学習会や移動中にバスの窓から見た景色、ホストファミリーと出かけた店内、会話などすべてが鮮明に脳裏に焼き付いています。

・交流団に参加した経験によって変わったことや現在に活きていること

→ものの考え方から自分の性格まで、今の私を遡るとこの経験に行き着きます。大げさと思うかもしれませんが、本当です。強いて1つに絞るなら「英語」です。日本に帰国した直後から、なにかに取り憑かれたかのように夢中で英語を勉強し始めました(笑)。今考えると「英語」のもつ文化や価値観に魅了されたのだと思います。英検や試験に加えて洋書や英語日記などとにかく「英語」に全振りしていました。今も続けています(笑)。興味があることだからか、ずっと楽しいです。

次ページへつづく

令和元年度(2019年)派遣 前回団員の体験談・メッセージ

前回の派遣に参加したジュニア交流団員に、派遣から5年が経った現在、
あらためてラブック市へ派遣された時のことやその後の影響、皆さんに伝えたいことなどを聞きました。

・進路選択に与えた影響

→私はこの経験で英語に夢中になったため、高校・大学両方で進路を考えるときには必ず英語がポイントになりました。特に高校選びではALTや洋書の数を必ず調べました。また、大学入試では英検を利用した推薦や海外の大学を受けました。

・申込みを考えている中学生に伝えたいメッセージやアドバイス

→少しでも興味を持つ方がいるならば、申し込むべきです。こんなにも安心感があり、ホストファミリーに恵まれて、新たな経験ができるチャンスは少ないです。家族旅行では代替不可能です。部活や習い事などで諦めるのも勿体ないです。私は実際、顧問の先生へ全力で許可を貰いに行き、部員全員の前で説明して大会前の練習を1週間休みました。でも後悔は全くないです。結局のところ、他の団員もそんな感じでした。自分の興味に貪欲になってみて、それを軸に賢明な行動をとることができれば将来の人生が大きく変わると思います。

(派遣当時 中学2年生)